

平成31年4月24日(水)

平成31年度

第1回佐久市社会教育委員会議資料

区 分	頁	備 考
平成30年度佐久市社会教育委員 活動実績	1	
平成30年度佐久市社会教育関係事業の報告		
1 生涯学習課	2~10	
2 文化振興課	11~25	
3 文化振興課 文化財事務所	26~27	
4 体育課	28~30	
5 中央公民館	31~36	
6 中央図書館	37~41	
7 近代美術館	42~45	
8 人権同和課	46~48	
平成30年度社会教育関係団体への補助金交付実績	49	
平成31年度佐久市社会教育委員 活動事業計画	50	
他の委員会等への選出委員一覧表	51	
佐久市の教育ビジョン2019	52	
平成31年度佐久市教育委員会組織機構図	53	
社会教育担当部署・部課長等一覧表	54	
平成31年度社会教育関係団体への補助金交付	55	



佐久市教育委員会

平成30年度佐久市社会教育委員活動実績

区分	種別	会議名等	内 容	期 日	場 所	参 集 範 圍	出 席 人 数		
佐久市	社会教育委員会議等	平成30年度第1回 佐久市社会教育委員会議	○付議事項 ・平成29年度社会教育委員関係の活動実績等について ・平成30年度社会教育委員関係の活動計画等について ・その他	平成30年 5月17日(木)	市役所南棟 大会議室	全社会教育委員	9名		
		平成30年度第2回 佐久市社会教育委員会議	○付議事項 ・各委員の活動状況について ・各地視察等について ・その他	平成30年 7月10日(火)	佐久市市民創縁 センター多目的 室1	"	9名		
		平成30年度第3回 佐久市社会教育委員会議	○付議事項 ・第60回社会教育研究大会青森大会の報告について ・第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会について ・佐久城山小学校「放課後学習支援」に関する報告について ・教育委員との意見交換会について	平成30年 12月12日 (水)	市役所南棟 大会議室	"	9名		
		平成30年度第4回 佐久市社会教育委員会議	○付議事項 ・社会教育委員の取り組みについて ・社会教育委員との意見交換会に向けて ・その他	平成30年 1月16日(水)	市役所南棟 大会議室	"	10名		
		佐久市教育委員との意見交換会	○意見交換会 「地域と子どもたちの関わりについて」	平成31年 2月6日(水)	市役所南棟 大会議室	"	6名		
		長野県生涯学習推進センター主催講座への参加による資質の向上	○セミナーの計画表により、社会教育委員全体としての参加、若しくは委員の自主的参加	センターの計画表による	長野県生涯学習推進センター(塩尻市)ほか	"	6名		
		総 会	平成30年度佐久地区社会教育委員連絡協議会総会	○議事 ・平成29年度事業・決算報告について ・平成30年度事業計画・予算案について	平成30年 5月11日(金)	小諸市市民交流センター	佐久地区 社会教育委員		
		平成30年度佐久地区社会教育委員連絡協議会研修会	○講演会 「皮の流水による佐久地方の被害～過去の歴史から現在の防災を考える～」 小諸市古文書調査室 齋藤 洋一さん ○実践発表 「社会教育委員の役割とは何か～小諸市の活動から～」 小諸市社会教育委員 小山 骨一さん ○現地研修 『小諸市市民交流センター施設見学』 ○実践発表 I 「中佐都小OS応援団の歩みと今後」 佐久市立中佐都小学校 教頭 川崎 圭一さん ○実践発表 II 「社会教育委員の役割とは何か～小諸市の活動から～」 小諸市社会教育委員 小山 骨一さん ○中学校区における書写交換会 テーマ「信州型コミュニケーションの構築に向けて」	"	"	"	4名		
		平成30年度佐久地区社会教育委員連絡協議会研修会	○実践発表 I 「社会教育委員の役割とは何か～小諸市の活動～」 小諸市社会教育委員 小山 骨一さん ○実践発表 II 「夏休み上野が丘わいわい塾」 ～地域の子どもは地域で育てよう！～ 上野が丘公民館 小林 成子さん ○第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会について	平成30年 9月11日(火)	小諸市市民交流センター ホール	佐久地区・上小 社会教育委員	7名		
		佐久地区 社会教育委員連絡協議会等	第3回佐久地区・上小社会教育委員連絡協議会合同研修会	○講演 「地域と子どもがある学校づくり」の実現のために 講師：日本大学文理学部 教授 佐藤 晴雄 ○分科会 5分科会	平成30年 10月18日 (火)	佐久平 交流センター	"	5名	
佐久地区	理事会	平成30年度子どもが育つ地域共育フォーラム	○協議事項 事業計画・予算案の検討、総会・研修会の役割分担・準備について	平成30年 4月12日(木)	佐久合同庁舎	佐久地区 社会教育委員(各 市町村の委員長)	1名		
		佐久地区社会教育委員連絡協議会第2回理事会	○協議事項 佐久地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会の打合せ、その他	平成30年 5月11日(金)	小諸市市民交流センター	"	1名		
		佐久地区社会教育委員連絡協議会第3回理事会	○協議事項 平成30年度関東甲信越静社会教育研究大会長野大会反響 来年度の総会・研修会の内容について、平成30年度「佐久地区活動情報誌」の発行について、来年度以降の役員・委員の確保、総会・研修会場等持回りの確認、その他	平成30年 11月27日 (火)	佐久合同庁舎	"	1名		
		佐久地区社会教育委員連絡協議会第4回理事会	○協議事項 平成30年度活動報告及び収支中間決算について、 平成31年度活動計画について(議程) 平成31年度の総会・地区研修会について、その他	平成31年 2月11日(金)	佐久平フォーザ21 「柏」楼1	"	1名		
		その他	平成30年度佐久地区社会教育委員活動情報誌作成	『活動事例集』の発行	平成31年 3月下旬発行	各市町村に投稿依頼し、事務局所で作成		柳澤 優子 副委員長 寄稿	
		全 県	総 会	平成30年度長野県社会教育委員連絡協議会総会・講演会	○付議事項 ・平成29年度事業・決算報告について ・平成30年度事業計画・予算案について ・H30関東甲信越静社会教育研究大会長野大会について ○講演会 講師 長野県参加(信州総合ボランティアセンター担当) 船木 成記 氏 演題 「学びがふたれ自治がみなぎる長野県のあり方とは～」 ～社会教育に期待すること～	平成30年 6月20日(水)	長野県 総合教育センター (塩尻市)	県内各市町村 社会教育委員	4名
				平成30年度長野県社会教育研究大会	第49回関東甲信越静社会教育研究大会と兼ねる	平成30年 11月15日 (木)～16日 (金)	長野県 長野市	県内各市町村 社会教育委員	0名
				平成30年度全国社会教育研究大会青森大会	○記念対談「課題をチャンスに 持続可能な未来をつくる社会教育の実践に向けて」～地方創生における社会教育委員の役割～ 講師：青森県知事 三村 申吾 氏 東北福祉大学大学院福祉学専攻教授 大橋 謙策 氏 ○シンポジウム テーマ：社会教育の実践の活性化に向けた社会教育委員の「見える化」 コーディネーター：青森県社会教育連絡協議会 会長 内海 隆 氏 コーディネーター：尚絅学院大学学長 金田 隆史 氏 シンポジスト：尚絅学院大学学長 長野県社会教育推進センター センター長・教授 清園 祐二 氏 弘前学院大学准教授 生島 美和 氏 長野県社会教育委員連絡協議会会長 小池 玲子 氏 ○分科会 5分科会	平成30年 10月25日 (木)～26日 (金)	青森県青森市	全国各市町村 社会教育委員	2名 (延べ 人数)
				第49回関東甲信越静社会教育研究大会	○基調講演「人と地域が育つ社会教育の役割」 講師 佐藤 一子(さとう かつこ)氏 ○パネルディスカッション テーマ「連携・協働による未来志向の社会教育のあり方を考える～持続可能な地域コミュニティを目指して～」 パネリスト：小岩井 彰 氏 新崎 圓広 氏 白戸 洋 氏 木下 巨一 氏 小池 玲子 氏	平成30年 11月15日 (木)～16日 (金)	長野県長野市	関東甲信越静 各市町村 社会教育委員	13名 (延べ 人数)
		全 国	研修会	第49回関東甲信越静社会教育研究大会	全国・関東甲信越静				13名

平成30年度 生涯学習課 事業報告

1 社会教育事業

(1) 社会教育委員（10名）

会議の開催や施設見学、教育委員との意見交換を行った。また、各種研修会にも参加し、自己の研鑽に努めてきた。

ア 会議、現況調査等

(ア) 施設見学及び第1回社会教育委員会会議

日時：平成30年5月17日（木）午後1時30分～午後3時30分

場所：南棟3階 大会議室

付議事項：9名出席

a 平成29年度実績報告等

(a) 平成29年度佐久市社会教育委員活動実績について

(b) 平成29年度佐久市社会教育関係事業の報告について

(c) 平成29年度社会教育関係団体への補助金交付実績について

b 平成30年度事業計画等

(a) 平成30年度佐久市社会教育委員活動事業計画について

(b) 他の委員会等への選出委員一覧表について

(c) 佐久市の教育ビジョン2018、平成30年度佐久市教育委員会組織機構図、社会教育担当部署部課長等一覧表について

(d) 平成30年度社会教育関係団体への補助金交付について

(イ) 第2回社会教育委員会会議：9名出席

日時：平成30年7月10日（火）午前10時～午前11時45分

場所：佐久市市民創錬センター 多目的室1

付議事項：

a 各委員の活動状況について

b 現地視察等について

c その他

(a) 全国社会教育研究大会の参加について

(ウ) 第3回社会教育委員会会議：9名出席

日時：平成30年12月12日（水）午後3時30分～午後5時

場所：南棟3階 大会議室

付議事項：

a 第60回社会教育研究大会北海道大会の報告について

b 教育委員との意見交換会について

- (エ) 第4回社会教育委員会会議：10名出席
日時：平成30年1月16日（水）午前9時30分～午前11時40分
場所：南棟3階 大会議室
付議事項：
a 社会教育委員の取り組みについて
b 教育委員との意見交換会に向けて
c その他
（a）広報掲載記事等について

- (オ) 教育委員と社会教育委員との意見交換会：6名出席
（教育長、教育委員4名出席）
日時：平成31年2月6日（水）午後1時～午後3時
場所：南棟3階 大会議室
事例報告：
a 市内小・中学校における放課後及び長期休み学習支援等状況
b 佐久城山小学校における放課後学習支援等状況
c 夏休み上野が丘わいわい塾開催状況
d 佐久市における子ども対象体験活動事業

意見交換会

「地域と子どもたちとの関わりについて」

イ 佐久地区社会教育委員連絡協議会関係

- (ア) 理事会 出席者：第1回・第2回・第4回⇒中澤委員長、
第3回⇒欠席
（第1回・第3回・第4回⇒事務局出席）
- a 第1回 平成30年4月12日（木） 佐久合同庁舎
平成29年度事業実績・決算、平成30年度事業計画・予算案の検討、
佐久地区総会・研修会の運営計画について
- b 第2回 平成30年5月11日（金） 小諸市市民交流センター
佐久地区総会・研修会の打ち合わせ、会場準備・確認
- c 第3回 平成30年11月27日（火） 佐久合同庁舎
平成30年度関東甲信越静社会教育研究大会長野大会反省
来年度の総会・研修会について、活動情報誌の発行、
来年度以降の役員の確認、佐久地区総会・研修会場等の確認
- d 第4回 平成31年2月1日（金） 佐久平プラザ21
平成30年度活動報告・収支中間決算、平成31年度役員の確認、
平成31年度事業計画、平成31年度の総会・研修会について

- (イ) 活動情報誌の発行 3月上旬発行（佐久市寄稿：柳澤副委員長）

- (ウ) 佐久地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
平成30年5月11日（金） 小諸市市民交流センター

a 総会

(a) 平成29年度事業報告及び決算報告について

(b) 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について

b 研修会Ⅰ 実践発表

「社会教育委員の役割とは何か ～小諸市の活動から～」

発表者：小諸市社会教育委員 小山 宥一 氏

c 研修会Ⅱ 講演会

「戊の満水による佐久地方の被害

～過去の歴史から、現在の防災を考える～」

講師：小諸市古文書調査室室長 齋藤 洋一 氏

(エ) 佐久地区学社連携意見交換会

平成30年7月5日(木) 佐久合同庁舎

a 実践発表：①「中佐都小CS応援団の歩みと今後」

佐久市立中佐都小学校 教頭 川崎 圭一 氏

②「小諸市の信州型コミュニティスクール」

小諸市社会教育委員 小山 宥一 氏

b 意見交換会

「信州型コミュニティスクールの充実」

(オ) 第2回佐久地区・上小社会教育委員連絡協議会合同研修会

平成30年9月11日(火) 小諸市市民交流センター

a 実践発表1

「社会教育委員の役割とは何か ー小諸市の活動ー」

発表者：小諸市社会教育委員 小山 宥一 氏

実践発表2

「夏休み上野が丘わいわい塾」

～地域の子どもは地域で育てよう！～

発表者：上野が丘公民館 小林 成子 氏

(カ) 平成30年度子どもが育つ地域共育フォーラム

平成30年10月16日(火) 佐久平交流センター

a 講演「地域とともにある学校づくり」の実現のために

講師：日本大学文理学部 教授 佐藤 晴雄 氏

b 分科会 5分科会

ウ その他(県、全国、関東甲信越静岡関係)

(ア) 長野県社会教育委員連絡協議会総会・講演会

平成30年6月20日(水) 長野県総合教育センター

a 長野県社会教育連絡協議会表彰

b 議事

(a) 平成29年度事業報告及び収支決算について

- (b) 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- c 平成30年度関東甲信越静社会教育研究大会長野大会について
- d 講演会 「学びがあふれ自治がみなぎる長野県のあり方とは
～社会教育に期待すること～」
講師：長野県参与(信州総合ブランディング担当)船木 成記 氏

(イ) 長野県社会教育研究大会

平成30年11月15日(木)～16日(金) 長野県長野市
※第49回関東甲信越静社会教育研究大会 長野大会と兼ねる

(ウ) 第60回全国社会教育研究大会青森大会

平成30年10月24日(水)～26日(金) 青森県青森市

- a 記念対談：「課題をチャンスに 持続可能な未来をつくる社会教育の実践
に向けて」～地方創生における社会教育委員の役割～
講師：青森県知事 三村 申吾 氏
東北福祉大学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻教授
(一社)全国社会教育委員連合前会長)大橋 謙策 氏

b シンポジウム：

テーマ：社会教育の実践の活性化に向けた社会教育委員の「見える化」
コーディネーター：青森県社会教育委員連絡協議会 会長 内海 隆 氏
シンポジスト：尚綱学院大学学長 合田 隆史 氏
香川大学生涯学習教育研究センター センター長・教授
(一社)全国社会教育委員連合理事 清國 祐二 氏
弘前学院大学准教授 生島 美和 氏
長野県社会教育委員連絡協議会会長 小池 玲子 氏

c 分科会 5分科会

(エ) 第49回関東甲信越静社会教育研究大会 長野大会

平成30年11月15日(木)～16日(金) 長野県長野市

- a 基調講演：「人と地域が育つ社会教育の役割」
講師：佐藤 一子(さとう かつこ)氏
- b パネルディスカッション
テーマ：「連携・協働による未来志向の社会教育のあり方を考える
～持続可能な地域コミュニティを目指して～」
パネリスト：長野大学社会福祉学部社会福祉学科 特任教授
小岩井 彰 氏
大阪教育大学教育学部教育協働学科 教授
新崎 国広 氏
松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 教授
白戸 洋 氏
長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 企画幹
木下 巨一 氏
長野県社会教育委員連絡協議会 会長

小池 玲子 氏

コーディネーター：信州大学 教授

西 一夫 氏

c 分科会 5分科会

(2) 社会教育指導員（2名）

社会教育に関する相談窓口となったほか、市の生涯学習推進事業に関する実務に携わった。また、各種研修会に参加し、自己の研鑽に努めた。

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習情報の提供

生涯学習情報の集約及び管理を行い、「生涯学習情報マナビィさく」として学習機会の情報提供を行った。

ア 紙ベースによる情報提供

市内22施設（本庁・南棟・3支所・4体育施設・8公民館・5図書館）の掲示板
に掲示。

イ インターネットを利用した情報提供

佐久市公式ホームページ上に公開

(2) 生涯学習関連事業実績に対する検証

各課等で実施した生涯学習関連事業の実績を、「佐久市生涯学習基本構想・基本計画」と照合。基本計画・基本構想に沿った事業であるかを検証し、適切に進捗していることを確認した。

(3) まちじゅう音楽祭の開催

ア 期 日 平成30年9月23日（日）

イ 場 所 市民交流ひろば

ウ 内 容 市民合唱、子どもたちの合唱・演奏、手話コーラス

エ 合唱曲数 24曲

オ 参加者数 2,800人

3 青少年対策事業

(1) 佐久市少年センター運営協議会

ア 第1回 平成30年5月14日(月)午後1時30分～市役所南棟大会議室

(ア) 会議事項

a 少年センターについて

b 平成29年度事業報告について

c 平成30年度事業計画について

イ 第2回 平成31年2月14日(木)午後1時30分～ 市民創錬センター

(ア) 会議事項

- a 平成30年度の事業経過報告について
- b その他

ウ 佐久市少年センター運営協議会 研修会

平成31年2月14日(木)午後1時30分～ 市民創錬センター

(ア) 講演会：「青少年の健全育成を進めるにあたって」

講 師：長野県県民文化部次世代サポート課 青少年指導主事 丸山 勝広 氏

参加者：19名

(2) 青少年健全育成

ア 佐久市少年センター育成推進員の委嘱(247名)

少年センター育成推進員により、地域における青少年の健全育成活動の促進を図る。

(ア) 佐久市少年センター育成推進協議会総会

平成30年5月20日(日)午後1時30分～ 野沢会館

(イ) 佐久市少年センター育成推進員研修会

総会に引き続き

地域体験活動補助金についての研修会を開催

(ウ) 佐久市少年センター育成推進協議会理事会 年5回 開催

イ 佐久市青少年健全育成市民集会

(ア) 目的 青少年を身近で支える地域、青少年団体、学校等の関係者が一堂に会し、青少年健全育成について考える。

(イ) 期 日 平成30年11月18日(日)午後1時～

(ウ) 会 場 市民創錬センター

(エ) 内 容

a 講演会

講 師 CAPながの

演 題 「子どもが安心して育つために」

b 市内中学生による意見発表

(a) 浅間中学校3学年 原野 花菜 さん「ヘッドネーション」

(b) 野沢中学校1学年 山口 ゆい乃 さん「日本の歴史と男女差別」

(c) 中込中学校3学年 丸山 哉樹 さん「メディア依存症について」

(d) 東 中学校3学年 齊藤 日菜さん「高齢化社会における人々の思いやり」

(e) 臼田中学校3学年 沖津 さくら さん「私と読書」

(f) 浅科中学校3学年 佐藤 史菜 さん「言葉の力」

(g) 望月中学校2学年 小林 莉大 さん「職場体験を終えて」

(h) 佐久長聖中学校3学年 橋詰 歩武 さん「一生懸命やることの大切さ」

- (オ) 参加者 193名
- ウ 毎月第3日曜日「家庭の日」啓発活動
「家庭の日」の普及啓発チラシを配布するなど啓発に努めた。
- エ 毎月11日「信州あいさつ運動」
目的 家庭や地域でお互いのあいさつすることで、みんながつながり地域を元気にして、地域ぐるみで子どもの育ちを応援する。
開始 平成26年4月から
青少年健全育成強調月間に合わせ街頭啓発時に、ポケットティッシュを配布し啓発した。(7・11・2月)
- オ 佐久市ジュニアリーダー研修
(ア) 目的 子どもたちに多彩な体験機会を提供し、「生きる力」を持った人間性豊かな子どもの育成を目指す。
(イ) 期間 6月2日(土)から1月26日(土)の間、15回開催
(ウ) 参加者 市内小学5・6年生22名
学生ボランティアスタッフ6名が加わり活動した。中学生4名、高校生2名
- カ 銀河連邦子ども留学交流事業
(ア) 目的 銀河連邦共和国の代表児童が一堂に会し、教育文化交流、体験活動を通して友情の輪を広げるとともに、各共和国の理解を深める。
(イ) 期日 7月27日(金)から7月29日(日)
(ウ) 会場 宮城県角田市
(エ) 参加者 7共和国から38名の参加(市内小学5年生6名)
- キ 佐久市子どもまつり
(ア) 目的 各種団体の指導のもと、親子で様々な遊具を作成し、遊ぶことを通して手作り玩具の楽しさを知るとともに、幅広い年齢層の指導者との交流、親子の触れ合いの場とする。
(イ) 期日 平成30年7月8日(日)
(ウ) 会場 野沢会館
(エ) 入場者 1,406名
16のブースを設置し、ジュニアリーダー研修生やボランティアの指導によりおもちゃ作りなどを体験した。
- ク 佐久市少年センター(佐久市体験活動ボランティア活動支援センター)
(ア) 子どもに関する情報の収集や提供をするため、情報誌「佐久っ子だより」を年4回発行、市内の幼稚園・保育園児、小学校児童等に配布。
(イ) 地域や学校での体験活動やボランティア活動を支援する人材登録とコーディネートを行う。

(3) 青少年補導

ア 少年センター補導委員の委嘱（地区選出80名・学校選出33名）

青少年の非行防止や健全育成に努めるために「声かけ」等を実施。

(ア) 佐久市少年センター補導委員協議会総会

平成30年5月18日(金)午後1時30分～ 野沢会館

(イ) 佐久市少年センター補導委員協議会理事会 年5回 開催

イ 街頭補導活動

(ア) 街頭補導実施状況及び指導内容（毎週5回 月・火・水・木・金 実施）

街頭補導実施回数（4～3月）224回、従事補導委員数延べ1,137人
補導した少年数2人

(イ) 4小学校、全8中学校、全8高等学校への学校訪問を実施（通年）

(ウ) 学校職員・PTAとの合同街頭補導を実施（10月）

ウ 少年相談活動 少年に関する相談件数（4～3月）0件

エ 環境浄化活動

(ア) アダルトビデオや有害雑誌等の自動販売機を設置させない取組を実施

(イ) 有害環境チェック活動の実施（通年） 実施件数（4～3月）521件

オ 啓発活動

(ア) 公民館報・佐久市ホームページに「少年センターだより」を掲載

(年10回)

(イ) 青少年健全育成のぼり旗と街頭啓発の実施（7・11・2月）

(ウ) メディアの危険性についてのDVD上映や補導活動等のパネル展示

(7月佐久市子どもまつりにて)

(エ) 薬物乱用防止広報車による啓発を実施

(11月18日の青少年健全育成市民集会にて)

4 佐久市ふるさと創生人材育成事業

(1) 次代を担う青少年の人材育成事業の一環として中学生海外研修を実施

ア モンゴル国

(ア) 期 日 平成30年7月30日(月)～8月6日(月) 8日間

(イ) 内 容 友好都市モンゴル国スフバートル区的一般家庭やゲルでのホームステイ、子ども交流を通して、相互理解を深め、モンゴル国の風土や文化を肌で感じることで、国際的視野を広げることを目的として実施

(ウ) 参加者 市内中学生7名

イ エストニア共和国

- (ア) 期 日 平成30年7月30日(月)～8月6日(月) 8日間
(イ) 内 容 友好都市エストニア共和国サク市の一般家庭でのホームステイや
キャンプでの子ども交流会を通して相互理解を深め、エストニア共
和国の風土や文化を肌で感じることで、国際的視野を広げることを
目的として実施
(ウ) 参加者 市内中学生8名

(2) 友好都市モンゴル国スフバートル区子ども交流研修の実施

- ア 期 日 平成30年11月2日(金)～11月9日(金) 8日間
イ 内 容 友好都市であるモンゴル国スフバートル区の研修生を佐久市に受入
れ、ホームステイや中学校体験入学などの体験を通して、日本の文化・
風俗・習慣を理解し、友好関係を深めることを目的として実施
ウ 参加者 モンゴル国スフバートル区研修生8名・引率者2名・通訳1名
計 11名

(3) 友好都市エストニア共和国サク市子ども交流研修の実施

- ア 期 日 平成30年10月19日(金)～10月25日(月) 7日間
イ 内 容 友好都市であるエストニア共和国サク市の研修生を佐久市に受入れ、
ホームステイや中学校体験入学などの体験を通して、日本の文化・
風俗・習慣を理解し、友好関係を深めることを目的として実施
ウ 参加者 エストニア共和国サク市研修生8名・引率者2名・通訳1名
計 11名

平成30年度 文化振興課 事業報告

1 文化振興事業

(1) 事業の概要

「佐久市文化振興計画」(平成24年8月策定)に基づき文化振興を図る事業を実施している。佐久市文化振興推進企画委員会を組織し、当委員会において文化振興の推進及び「佐久市文化振興基金」の活用方針等について検討している。「佐久市文化振興基金」の運用益を、鑑賞型、体験・参加型、支援型の文化振興事業に活用している。

「佐久市『佐久の先人』検討事業」では、佐久市にゆかりがある人物の埋もれている業績等を語り継ぎ次世代に継承するため、選定した53名の『佐久の先人』の周知に努めている。

(2) 佐久市文化振興推進企画委員会

- ア 目的 佐久市の文化振興の推進を図るため設置
- イ 組織 顧問1名 委員8名(平成31年3月現在)
- ウ 任務

- (ア) 佐久市文化振興計画の推進について調査・検討し教育委員会へ報告する。
- (イ) 佐久市文化振興基金の活用について調査・検討し教育委員会へ報告する。

エ 主な事業

- (ア) 平成30年度委員会4回開催
- (イ) 平成31年度文化振興基金活用事業計画の検討
- (ウ) 平成30年佐久市芸術文化活動事業補助金交付申請事業の評価

(3) 文化振興事業の実施

ア 鑑賞型事業

- (ア) 劇団四季ファミリーミュージカル「魔法をすてたマジョリン」の開催
開催日：平成31年3月21日・場所：コスモホール・入場者数：755名
- (イ) 劇団四季こころの劇場(小学6年生芸術鑑賞会)の開催
開催日：平成30年11月7日・場所：コスモホール
観覧者数：小学6年生(含引率者)975名
- (ウ) 「ウィーンサロンオーケストラ公演」の開催
開催日：平成31年1月12日・場所：コスモホール・入場者数：507名
- (エ) 「セイジ・オザワ 松本フェスティバル スクリーンコンサート」の開催
開催日：平成30年8月31日・場所：コスモホール・入場者数：150名
- (オ) 中学生映画鑑賞会「うさぎ追いし～山極勝三郎物語」の開催
開催日：平成30年9月28日～平成31年3月11日
場所：市内中学校7校・鑑賞者数：1986名
- (カ) 「エストニア国立男声合唱団公演」の開催(佐久市文化事業団事業)
開催日：平成30年9月16日・場所：コスモホール・入場者数：568名
- (キ) 「〈キッズ・サーキット in 佐久〉2018」の開催(実行委員会主催)
開催日：平成30年8月3日～5日・場所：コスモホールほか市内文化施設

入場者数：5310名

イ 体験・参加型事業（佐久市文化事業団へ委託）

（ア）アウトリーチ事業「心が豊かになるアーツへの招待」（文化施設管理運営事業を参照）

（イ）パフォーミング・アーツ・スタジオ（文化施設管理運営事業を参照）

ウ 支援型事業

（ア）佐久市芸術文化活動事業補助金

市民が様々な芸術文化に触れる機会を拡充するため、市内の団体が市内で行う芸術文化活動に要する経費を補助する。

平成30年度実績 申請17件、交付17件、交付額計1,511,000円

（イ）佐久アーティストバンク（人材バンク）

芸術家の活躍の場を広げるため、市内で積極的に活動を行う芸術家の情報をホームページで公表する。（平成31年3月現在の登録者数127件）

エ その他

コンサートグランドピアノの購入（佐久市佐久平交流センター スタインウェイ&サンズ社 D-274）

（4）佐久市「佐久の先人」検討事業

ア 目的 佐久市にゆかりがある人物の埋もれている業績等を掘り起こし、市民の間で語り継ぎ、次世代に継承する。

イ 主な事業

（ア）佐久の先人タペストリーの展示

（イ）冊子「佐久の先人Ⅰ・Ⅱ」の販売ほか、佐久の先人広報活動

（ウ）その他佐久の先人の啓蒙活動

（5）さくぶん連携事業

ア 目的 佐久市文化関連施設の連携により、共同企画事業の実施や、情報の共有を図り、施設の魅力を高める。

イ 参加施設 子ども未来館・昆虫体験学習館・近代美術館・天体観測施設・川村吾蔵記念館・臼田文化センター・五郎兵衛記念館・天来記念館・望月歴史民俗資料館・旧中込学校（島崎藤村旧宅）・公民館・中央図書館・コスモホール・交流文化館浅科・鎌倉彫記念館・佐久創造館

ウ 主な事業

（ア）さくぶん連携事業の検討

（イ）館長会議の開催

2 文化施設管理運営事業

(1) 事業の概要

文化振興課が所管する文化施設のうち、ホール系施設のコスモホール・交流文化館浅科、生涯学習施設の生涯学習センター、博物館系施設の鎌倉彫記念館については、指定管理者制度を導入して機能充実と効率的な管理運営を行っている。このため、より多くの市民が安全で快適な利用ができるよう指定管理者と協議しながら施設の有効活用を図っている。

また、直営の施設は、自然科学の学習施設の天体観測施設や、美術工芸、歴史、個人顕彰などの博物館系施設として、臼田文化センター、五郎兵衛記念館、天来記念館、望月歴史民俗資料館、川村吾蔵記念館がある。これらの施設は特徴を生かした常設展示や企画展示、研究活動、所蔵資料の保存など施設の目的を達成するための事業を展開するとともに、施設の保全と充実を図り、広報活動や観光等関連施設との協力関係の中で、利用の促進を図り、より多くの集客を目指している。

(2) 佐久市生涯学習センター

ア 設置目的と概要

生涯学習社会に対応し、市民の生涯学習活動の充実を図るとともに、地域の交流を促進する目的で設置されている。

多目的ホール、会議室、音楽室、調理室（有料）と子ども自習室（無料）などを備える総合的学習施設。

イ 管理運営

(ア) 指定管理者制度により（一社）佐久市振興公社に委託

(イ) 開館時間 午前9時～午後10時

(ウ) 休館日 年末年始 12月29日～1月3日

(エ) 利用の状況（3月末現在）

利用件数 8,590件（前年同期 8,915件、2.9%減）

利用人数 113,459名（前年同期 124,259名、8.7%減）

(3) 佐久市コスモホール

ア 設置目的と概要

地域住民の文化の振興及び福祉の増進を図る目的で設置されている。

800席の大ホールを中心に、小ホール（多目的ホール）、練習室、会議室、調理室、茶室等を備える総合的文化施設。

イ 管理運営

(ア) 指定管理者制度により（一財）佐久市文化事業団に委託。

(イ) 開館時間 午前9時～午後10時

(ウ) 休館日 毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く）

国民の休日の翌日（日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く）

年末年始12月29日～1月3日

(エ) 利用の状況 (3月末現在)

利用件数 703件 (前年同期 690件、1.9%増)

利用人数 52,240名 (前年同期 58,698名、11.0%減)

(オ) 文化事業団の実施事業

番号	公演月日	演目	会場	当日入場者数
1	5月25日 ※4・7・12月 を除く毎月最 終金曜日	《心が豊かになるアーツへの招待》 ランチタイムコンサート ※振興公社との提携事業	佐久平交流 センター	1,759名
2	6月2日 6月3日	第5回コスモ☆アカデミア公演 アーツのための空間 古民家芸術祭	旧川村邸 (佐久市勝間)	405名
3	7月16日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 「ミュージカル&合唱」ヴォーカル体験講座 基礎編	コスモホール (小ホール)	28名
4	7月29日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 「ミュージカル&合唱」ヴォーカル体験講座 応用編	コスモホール (小ホール)	21名
5	8月 3～5日	キッズ・サーキット in 佐久 2018	コスモホール他	5,310名
6	8月26日	《心が豊かになるアーツへの招待》 「動物の謝肉祭」コンサート オーディション	コスモホール他	21組43人
7	9月9日	セプテンバーコンサート佐久	コスモホール	496名
8	9月16日	エストニア国立男声合唱団	コスモホール	568名
9	11月11日	こころのミュージカル2018 心の中の光となって～人間物語 丸岡秀子～	コスモホール	1,224名
10	11月15日	《心が豊かになるアーツへの招待》 学校にコスモホールがやって来る！ ～生き活きと活字を読もう～	岸野小学校	34名
11	11月18日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 古典芸能シリーズ「太神楽曲芸」体験講座	コスモホール (小ホール)	35名
12	11月20日	《心が豊かになるアーツへの招待》 学校にコスモホールがやって来る！ ～生き活きと活字を読もう～	佐久平浅間 小学校	31名
13	11月22日	《心が豊かになるアーツへの招待》 学校にコスモホールがやって来る！ ～日本人のアイデンティティに触れる (古典芸能)～	田口小学校	48名
14	12月3日	第18回コスモホール佐久第九演奏会	コスモホール	633名
15	12月9日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 古典芸能シリーズ「講談」体験講座	コスモホール (小ホール)	35名

16	12月16日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 古典芸能シリーズ「キッズ落語」体験講座	コスモホール (小ホール)	46名
17	12月23日	《心が豊かになるアーツへの招待》 ユーモアたっぷり「動物の謝肉祭」コンサート	コスモホール	345名
18	2月3日	信州佐久 太鼓の共演	交流文化館浅科	339名
19	2月3日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 古典芸能シリーズ「紙切り」体験講座	コスモホール (小ホール)	40名
20	2月19日	《心が豊かになるアーツへの招待》 学校にコスモホールがやって来る！ 「ライブでアクティブ・ラーニング 英語で表現しよう」	浅間中学校	37名
21	2月24日	パフォーミング・アーツ・スタジオ 朗読体験講座	コスモホール (小ホール)	70名
22	2月24日	パフォーミング・アーツ・スタジオ リーディングシアター	コスモホール (小ホール)	90名
23	3月16日 3月17日	第6回コスモ☆アカデミア公演 音楽劇「ピアノのへや」	コスモホール (小ホール)	153名

(カ) 施設の改修

- ・コスモホール舞台照明設備等改修工事 (49,345,800円)
- …大ホール舞台照明設備改修他

(4) 佐久市交流文化館浅科

ア 設置目的と概要

生涯学習及び芸術文化の振興を図るとともに、住民の交流及び福祉の向上に資する目的で設置している。

400席の多目的ホールのほか、音楽室、視聴覚室を備える文化施設。

イ 管理運営

(ア) 指定管理者制度により (一財) 佐久市文化事業団に委託。

(イ) 開館時間 午前9時～午後10時

(ウ) 休館日 毎週月曜日 (国民の休日に当たる場合は除く)

国民の休日の翌日 (日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く)

年末年始12月29日～1月3日

(エ) 利用の状況 (3月末現在)

利用件数 910件 (前年同期 931件、2.3%減)

利用人数 30,980名 (前年同期 30,199名、2.6%増)

(5) 佐久市佐久平交流センター ※平成29年度から指定管理

ア 設置目的と概要

地域文化の振興、交流人口の創出及び地域住民の福祉の増進を図る。

450席のホールのほか、音楽室、視聴覚室、情報研修室、文化教養室、会議室を備える。

イ 管理運営

(ア) 指定管理者制度により (一社) 佐久市振興公社に委託。

(イ) 開館時間 午前9時～午後10時

(ウ) 休館日 毎月第1水曜日及び第3水曜日
年末年始12月29日～1月3日

(エ) 利用の状況 (3月末現在)

利用件数 4,348件 (前年同期 4,375件、0.6%減)

利用人数 122,794名 (前年同期 133,155名、7.8%減)

(6) 佐久市鎌倉彫記念館

ア 設置目的と概要

木内速吉氏寄贈の趣旨により、美術作品を保管展示し、地方文化の振興と芸術への関心を高める目的で設置している。

縦2m、横5mの大作「竹の讃歌」など、木内氏の鎌倉彫作品約40点を常時展示。
(収蔵作品約170点)

イ 管理運営

(ア) 指定管理者制度により (一財) 佐久市文化事業団に委託。

(イ) 開館時間 午前9時～午後5時

(ウ) 休館日 毎週月曜日 (国民の休日に当たる場合は除く)
国民の休日の翌日 (日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く)
年末年始12月29日～1月3日

(エ) 入館の状況 (3月末現在)

入館者数 1,415名 (前年同期 1,023名、38.3%増)

(オ) 主な事業

a 木内翠岳作品常設展示

b 鎌倉彫教室

・期日 毎月第2土曜日 (原則) 10時～15時 開催

・受講者 延べ 196名 3月末現在 (年12回開催)

c 鎌倉彫記念館企画展の実施

期日	内容	参加者数
4月7日～5月31日	鎌倉彫教室生作品展	115名
6月2日～7月1日	レース編みの世界	302名
7月7日～7月19日	陶芸作品展	33名
7月21日～8月5日	「キッズ・サーキットin佐久」山崎和男写真展	41名
8月10日～9月1日	プリザーブドフラワー作品展	113名
9月7日～9月30日	やすらぎを創る (仏像彫刻)	108名
10月4日～10月30日	木彫同好会企画展	147名
11月6日～12月16日	中込銅板教室作品展	70名
1月18日～3月10日	小野澤四郎 木彫作品展	407名

(7) 佐久市天体観測施設（うすだスタードーム）

ア 設置目的と概要

宇宙や天体に関する観望及び学習を通し、地域住民の教養の向上と文化の振興を図ることを目的として設置している。

季節や天文現象によるイベント観望会のほか、星座教室等の講座を開催している。また、各種マスコミ等へ情報を発信し、集客を図っている。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前10時～午後10時

(イ) 休館日 毎週月曜日及び火曜日（国民の休日に当たる場合は除く）
国民の休日の翌日（日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く）
年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況（3月末現在）

入館者数 3,746名（前年同期 3,018名、 24.1%増）

(エ) 主な事業

a. イベント観望会

期 日	内 容	参加者数
5月5日	こどもの日観望会	95名
7月31日	火星観望会	197名
8月1日～5日	スターウィーク観望会	306名
8月12日	ペルセウス座流星群観望会	103名
9月24日	中秋の名月観望会	10名
11月24日	開館記念日無料開放	151名
12月14日	ふたご座流星群観望会	132名
12月23日	クリスマス観望会	3名
31年 1月6日	部分日食観望会	37名
2月23日	冬の星空観望会	7名
3月9日～10日	佐久市民の日無料開放	85名

b. 学級・講座等の開催

学 級 ・ 講 座 名	開催回数	参加者数
星座教室	4回	延べ 33名
おもしろ教室	1回	27名
天体写真教室	4回	延べ 30名
天体写真体験週間	2回（10日間）	延べ 148名
星空特別講座	1回	42名

c 連携事業

期 日	内 容	参加者数
7月27日～ 8月17日	臼田図書館写真展 (臼田図書館・天体観測施設)	—
年4回開催	出前講座「星空講座」臼田公民館(5回予定1回中止)	11名

(8) 佐久市臼田文化センター

ア 設置目的と概要

歴史、民俗、産業、美術及び自然科学に関する資料を収集し、これを展示又は保存することにより住民の教養の向上、調査研究等に広く住民の利用に寄与し、もって文化の向上に資する目的で設置している。

遺跡出土品及び龍岡城五稜郭関係資料、美術工芸品などを展示しているほか、収蔵品の整理・保存をしている。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前9時～午後5時

(イ) 休館日 毎週月曜日及び火曜日(国民の休日に当たる場合は除く)
国民の休日の翌日(日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く)
年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況(3月末現在)

入館者数 819名(前年同期 556名、47.3%増)

(エ) 主な事業

a 地域の歴史・民俗・産業・美術資料の展示保存

- ・文化財の写真
- ・遺跡出土品
- ・龍岡城五稜郭関係資料
- ・美術工芸品

b 展示替え

- ・新佐久市発足以降、発掘調査された埋蔵文化財を中心に約300点を展示

(9) 佐久市五郎兵衛記念館

ア 設置目的と概要

近世江戸初期における国内新田開発の嚆矢とされ、佐久平だけでも40箇所の新田開発の模範となった市川五郎兵衛の地域再生の遺業を顕彰し、その偉大な事業に関する古記録と周辺村々から託された古文書の整理保管、学術研究に寄与する目的で設置している。

常設展示に併せ、館独自企画による特別展をはじめ、古文書整理と翻刻成果発表のため調査報告会、施設の社会貢献事業としての古文書講座や、異業種と交流しながら五郎兵衛用水史跡の紹介などを行っている。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前9時～午後5時

(イ) 休館日 毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く）

国民の休日の翌日（日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く）

年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況（3月末現在）

入館者数 2,663名（前年同期 3,098名、14.0%減）

(エ) 主な事業

a 企画写真展 「さくらとふるさとの風景」展

(a) 期間 4月20日（金）～5月6日（日）

(b) 内容 五郎兵衛記念館は体系だった近世村方古文書68,000点、これは国内有数でありその保存管理をしている。それには文字で書かれた記録だけではなく、写真や古絵図等も多い。

市民に分かりやすい企画展示として、古文書でなく映像資料から朝日新聞写真部から寄贈された昭和30年代の市内中山道宿場旅籠の光景と周辺農村の収穫作業について、A1判のパネル展示から人々に心豊かさとは何かを訴えました。

(c) 入館者数 267名

b 五郎兵衛用水を歩く会

(a) 期日 7月30日（日）午前7時50分～午後4時

(b) 内容 時代の古さと工事の大変さから日本三大用水の一つに数えられる五郎兵衛用水の現地見学会を開催し、市川五郎兵衛と五郎兵衛用水路の生きた歴史を学ぶ。

(c) 参加者数 台風襲来のため中止

c 古文書を読む会（年12回）

(a) 内容 館が収蔵する国内有数の近世村方古文書の重要性を市民に伝えるため、毎月収蔵古文書を教材に古文書の読解力養成講座を開催している。

(b) 期日 毎月1回（合計12回）開催

(c) 内容 収蔵古文書を教材に時代背景と古文書読解能力の向上を図った。

d 古文書調査報告会 「収蔵古絵図からたどる佐久の文化の豊かさ」

(a) 期日 9月8日（日）午前10時～正午

(b) 内容 古文書調査を重ねる中で記念館収蔵古文書の中には、全国で当館だけが収蔵している貴重な古絵図が数々あることが判明している。

今回は世界最大の火山噴火とされる天明3年の浅間山大噴火と寛保2年千曲川の未曾有の大洪水の克明なまくり絵による記録の紹介。

また計画的に進めてきた用水開発に係る古文書調査研究の29年度成果について併せて報告会を開催した。

(c) 参加者数 26名

e 古文書調査報告書の発行

(a) タイトル 「佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第11集」

(b) 部数等 B5版50ページ 300部

- f 企画展 「佐久平の人びとの優しさ」
- (a) 期間 3月16日(土)～3月30日(日)
- (b) 内容 「佐久の日」記念行事に協賛し、館収蔵古文書から協働・共助、公のために自己犠牲も厭わなかった佐久平の祖先たちの尊い記録、国役、郡役について関係古文書、絵図、模型等を展示し現在の豊かな生活が祖先たちのお蔭と訴えました。
- (c) 参加者数 69名
- g 世界かんがい排水施設遺産について
- (a) 国際かんがい排水委員会(ICID)の世界かんがい排水施設遺産に「五郎兵衛の用水システム」として8月14日に登録になった。
- (b) 登録を記念した特別講演会を3月16日(土)に交流文化館浅科大ホールで風土工学デザイン研究所会長・環境防災研究所所長の竹林征三博士を講師に「日本の治水史・四千年の系譜」を題に講演会を開催した。
- (c) 開催にあたり国際かんがい排水委員会日本委員会、農水省、中華人民共和国駐日本大使館、風土工学デザイン研究所、環境防災研究所、臨床美術学会から格別の協力、後援が得られた。
- h 連携事業
- (a) 国民宿舎「もちづき荘」「道の駅」と連携し、宿泊客に長野県史跡五郎兵衛用水見学会をセットに互いの利用客の増を図った。
- (b) こども未来館と共催で子供たちへの郷土学習、用水開発の簡単な講座を開催した。
- (c) 長野県と共催しワイン製造所、用水、地産地消の日帰りツアーを開催した。
- i 情報発信
- (a) 世界かんがい排水施設遺産登録をNHK、民放で放映した。
- (b) テレビ信州「ゆうがたGet!」で地域と連携し佐久鯉、刀匠、用水、道の駅を発信した。
- (c) 長野放送、新潟放送開局50周年記念特別番組に出演し記念館の古文書調査活動の成果「千曲川往還橋」について情報を発信した。

(10) 佐久市立天来記念館

ア 設置目的と概要

比田井天来の遺業を顕彰し、後世に伝えていくとともに、諸作家の作品等を展示し、書道の発展向上に資する目的で設置している。

文部科学省博物館登録による日本初の書道専門美術館として昭和50年6月開館。

「現代書道の父」といわれる比田井天来を顕彰するとともに、書道発展に寄与するため天来揮毫の作品をはじめ、妻小琴の作品や門流書家の作品の収蔵・展示をしている。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前9時～午後5時

(イ) 休館日 毎週月曜日(国民の休日に当たる場合は除く)

国民の休日の翌日(日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く)

年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況 (3月末現在)

入館者数 2,341名(前年同期 1,951名、20%増)

(エ) 主な事業

a 常設展示

- ・常設展示室 比田井天来・小琴の代表的な作品をはじめ、書稿・手本などの常設展示し、その書業を伝える。
- ・企画展示室 比田井天来・小琴の門流書家の作品を展示する。
- ・映像室 レーザーディスクによる天来の人物像や書作活動などを紹介する。

b 天来記念館書道入門講座

比田井天来の正統な流れを汲む一流の講師の指導により、書道をこれから始めてみたい方など初心者を対象として書道入門講座を年間計画により実施。

- ・期 日 毎月1回(年12回)
- ・場 所 駒の里ふれあいセンター
- ・参加者数 延べ 105名

c 第9回市内小中学生書き初め展の開催

「現代書道の父 比田井天来」生誕の地として、佐久市内小中学生に周知を図る目的で開催した。

- ・期 間 平成30年1月26日(土)～2月3日(日)
- ・場 所 天来記念館ホール及び駒の里ふれあいセンター
- ・参加校及び出品数 小学校 16校、中学校 6校 合計 319点
- ・入館者数 天来記念館 延べ 452名
駒の里ふれあいセンター 延べ 415名
- ・授賞式 平成29年2月3日(日)午前11時～ 駒の里ふれあいセンター

d 第7回比田井天来・小琴顕彰佐久全国臨書展の開催

- ・期 間 平成29年11月17日(土)～12月9日(日)
- ・場 所 佐久市立近代美術館
- ・出品数 3,317点
- ・展示数 3,101点
- ・入館者数 1,260名

※11月27日(火)、12月1日(土)ギャラリートーク、ワークショップを開催

- ・11月27日(火)
 - ・ギャラリートーク 市澤 静山先生
- ・12月1日(土)
 - ・ワークショップ 慶徳 紀子先生

e 第6回地元高校書道部作品発表会

- ・期 間 平成31年2月23日(土)～3月10日(日)
- ・場 所 天来記念館ホール他
- ・出品数 37点(望月高校、野沢南高校、野沢北高校、小諸高校、佐久平総合技術高校、岩村田高校)
- ・入館者数 延べ 65名

(11) 佐久市立望月歴史民俗資料館

ア 設置目的と概要

郷土における自然、歴史、民俗等の資料の収集及び調査並びに研究を行うとともに、これらの活用を図り、もって教育、学術及び文化の発展に寄与する目的で設置している。

長年の調査や研究の成果を基に、望月地域の原始から近代までの歴史資料や民俗資料を展示。「郷土の歴史と文化」「中山道 望月宿」「人々のくらしと伝統」の大きく3つのテーマに分けて展示をしている。

学校教育や社会教育、一般の観覧の用に供している。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前9時～午後5時

(イ) 休館日 毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く）

国民の休日の翌日（日曜日、土曜日、又は国民の休日に当たる場合は除く）

年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況（3月末現在）

入館者数 6,929名（前年同期比 6,129名、13.1%増）

(エ) 主な事業

a 常設展示

・第1展示室「郷土の歴史と文化」

当地に最も古くヒトがやってきた縄文時代から室町時代までの遺跡から出土した資料を中心に展示。

・第2展示室「中山道望月宿」

中山道及び望月宿をテーマにした展示室で、中山道望月宿を中心とした借用資料等により、宿場内容等について展示。

・第3展示室「人々のくらしと伝統」

生活や伝統をテーマとした展示室で、ひと昔前の生活や仕事道具、現在も使われている祭り用具などを展示。

b 企画展「郷土のひな人形展」

・期 間 平成31年2月16日（土）～3月24日（月）

・内 容 地域の方々より寄贈いただいた雛人形を、専門家の指導をいただき、時代別・系統別に展示。「かわいいおひな様」「かんたん石びな作り」の実施。市内の旧家からお借りした雛人形、押絵雛、髪飾り等を特別展示。

・入館者数 865名

c 企画展「海軍記念日 御牧原大運動会の奇跡」

・期 間 平成30年8月7日（火）～9月30日（日）

・内 容 明治時代～戦前に御牧原で行われていた大運動会の実態を探る

・入館者数 1,756名

d 機織体験講座（5月～7月、9月～11月 2回）

・内 容 資料館にある機織機を実際に使って裂き織による作品作りを体験する。

・講座回数 年12回

・受講者数 延べ96名

e 望月歴史民俗資料館講座

・期 日 4月より2月まで月1回

- ・内 容 郷土の歴史や民俗に関する講座の開催
- ・講座回数 年 11 回開催
- ・受講者数 478 名
- f 開館記念日事業
 - ・期 間 平成 30 年 8 月 15 日 (水) ～8 月 16 日 (木)
 - ・内 容 8 月 15 日 (水) の市民祭「榊祭り」の連携企画として、午後 8 時 30 分まで開館し、「望月歴史民俗資料館」を多くの市民に知っていただく。
 - ・入館者数 606 名
- g 体験学習
 - ・期 間 通年
 - ・内 容 まが玉づくり・土器づくり・土器パズル・弓矢飛ばし・火おこし・縄文衣装・天秤棒担ぎ・しょいこ担ぎ・火のしアイロン・箱膳等の体験を通して、昔の人々の暮らしを知ることができる。
- h 小学校 3 学年の社会科見学
 - ・期 間 通年
 - ・内 容 小学 3 年生社会科「昔の暮らし」の学習としての見学。
 - ・入館者数 1,086 名 (20 校)
- i けん玉教室
 - ・期 日 平成 31 年 1 月 6 日 (日)
 - ・内 容 けん玉の実技の見学と体験
 - ・参加者数 82 名
- j 刀匠に学ぶペーパーナイフ作りと刀の話
 - ・期 日 平成 30 年 10 月 13 日 (土)
 - ・内 容 刀匠宮入小左衛門行平氏による刀の話。ペーパーナイフ作りの体験
 - ・参加者 47 名
- k 秀吉・信長も聞いた古楽器ビオラ・ダ・ガンバの演奏会
 - ・期 日 平成 30 年 9 月 23 日 (日)
 - ・内 容 天正遣欧使節の物語と佐久古楽合奏団の演奏
 - ・参加者 92 名
- l 昭和を見る・聞く・歌う (さくの日イベント)
 - ・期 日 3 月 9 日
 - ・内 容 ハーモニカ演奏と歌 蓄音機演奏と昭和を語る
中佐都小 3 年生「校歌が変わったわけ」の発表 入館無料
 - ・参加者 195 人 (当日全体の入館者数)
- m ひな祭りコンサート (さくの日イベント)
 - ・期 日 3 月 10 日 (日)
 - ・内 容 佐久古楽合奏団演奏 平成の思い出を語る 入館無料
 - ・参加者 109 人 (当日全体の入館者数)

(12) 佐久市川村吾蔵記念館

ア 設置目的と概要

川村吾蔵の業績を顕彰し、後世に伝えていくとともに、美術に関する市民の知識

及び教養の向上を図り、創造的活動への参画を通じた様々な交流の機会を創出し、心豊かな市民生活及び活力ある社会の形成に寄与するために設置している。

イ 管理運営

(ア) 開館時間 午前9時～午後5時

(イ) 休館日 毎週火曜日（国民の休日に当たる場合は除く）
年末年始12月29日～1月3日

(ウ) 入館の状況（3月末現在）

入館者数 4,328名（前年同期比 3,550名、21.9%増）

(エ) 主な事業

a 展 示 小展示室において年譜と資料、大展示室において作品を展示公開。

b 郷土の作家展Ⅰ「三石忠^{ただお}勇作品展」

・期 間 平成30年8月4日（土）～8月19日（日）

・入館者数 延べ669名

c 生誕記念無料開放（生誕日8月17日）

・期 日 平成30年8月18日（土）、19日（日）

・入館者数 286名（上記b入館者数の内数）

d ワークショップ「ステンドグラスでステキな作品を作りましょう」

《教室で作った作品を多目的室で展示》

・作品名：フォトフレーム

期日・期間 教室：平成30年7月7日（土）

展示： 7月7日（土）～ 7月16日（土）

・教室参加者数 15名

・展示入館者 延べ117名

e ワークショップ「牛の玩具に色を付けよう」

・期日・期間 教室：平成30年11月18日（日）

展示：11月19日（月）～11月26日（月）

・教室参加者数 13名

・入館者151名

f ワークショップ「ハーバリウム作り」

・期 日 教室：平成30年8月26日（日）

・教室参加者数 19名（展示なし）

g 未来の巨匠展

《臼田地区7つの保育（幼稚）園児が、親と一緒に描いた似顔絵を、2回に分けて展示》

・第1回

園 名 臼田・切原・佳里保育園、佐久南幼稚園

期 間 平成30年11月28日（水）～12月6日（金）

入館者数 延べ146名

・第2回

園 名 田口・青沼・里曲保育園

期 間 平成30年12月7日（土）～12月15日（土）

- 入館者数 延べ236名
- h 佐久市文化施設（さくぶん）連携事業「布で雛人形をつくろう」
《ひな祭りに合わせてつるし雛を作り、川村吾蔵記念館と近代美術館に展示》
- ・期日・期間 教室：平成31年2月3日（日）
展示：2月3日（日）～2月8日（金） ※記念館での期間
 - ・教室参加者数 18名
 - ・展示入館者数 延べ149名
- i ふるさとデザイン展・卒業制作展
《記念館と佐久平総合技術高校との共催事業で、同校創造実践科デザイン系列生徒が制作したデザイン画、ステンドグラス、衣服、木工作品等を展示》
- ・期 間 平成31年2月16日（土）～2月27日（水）
 - ・入館者数 延べ287名
- j 郷土の作家展Ⅱ「大工原昌子絵画展」
- ・期 間 平成31年3月9日（土）～3月24日（日）
 - ・入館者数 延べ1,029名
- k 佐久市民の日記念無料開放（市民の日3月9日）
- ・期 間 平成31年3月9日（土）～3月10日（日）
 - ・入館者数 延べ416名（上記i入館者数の内数）
- l 開館記念日無料開放（開館日3月30日）
- ・期 日 平成31年3月24日（日）
 - ・入館者数 165名（上記i入館者数の内数）

平成30年度 文化財事務所 事業報告

1 指定文化財等の状況

- (1) 国指定15件 県指定24件 市指定133件 合計172件
 (2) 国登録有形文化財3件

2 旧大沢小学校2階西、北側部分窓枠交換修繕業務

2階西、北側部分11ヶ所(22枚)の窓枠を既存アルミサッシから保管木枠への交換及び既存枠撤去により顕在化した腐朽箇所での修繕を実施しました。

3 公開・普及

(1) 公開

名 称	開館日数	観覧者数	備 考
旧中込学校・資料館	309日	6,731名	(前年比:95%)
島崎藤村旧宅	68日	1,013名	(前年比:48%)
出土遺物展示	文化財事務所展示室	1,440名	古型マンモスの化石から始まり旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良・平安時代の考古遺物170点 (前年比:161%)
	臼田文化センター		臼田地域出土の縄文時代中期の土器、北西ノ久保遺跡出土の埴輪、南近津遺跡出土の土器等
	佐久平浅間小学校		大豆田遺跡出土の高杯、鉢、石器等 (図書館常設展示)
	岩村田小学校		藤ヶ城跡出土の杯、甕、甌、銅製品等 (図書館常設展示)

(2) 普及

ア 土器ッ!と考古学教室×プラネタリウムで地球(ほし)を感じる!ミニバスツアー

期 日	場 所	内 容	参加者数
7月29日(日) 30日(日)	文化財事務所及び 子ども未来館	勾玉作り・展示室見学・プラネタリウム(子ども未来館とのコラボ)	95名

イ 文化財歴史講座

(文化財事務所主催:平成29年度から)

期 日	内 容	参加者数
11月20日(火)	佐久3万年の歴史ー古墳時代編 資料を用いた学習と考古遺物展示室で遺物の解説	28名
2月20日(水)	佐久3万年の歴史ー奈良・平安時代編 資料を用いた学習と考古遺物展示室で遺物の解説	34名

(依頼により実施分)

期 日	主 催 者	内 容	参加者数
6月5日(火)	佐久市老人クラブ 連合会	野馬窪遺跡群発掘調査の状況	80名
10月20日(土)	東公民館	知られざる堅城 五本松城跡	21名
10月23日(火)	県シニア大佐久学部 2学年チーム武田	志賀城と武田氏	14名
1月20日(日)	志賀下宿公民館	志賀のむかし 遺跡からさぐる志 賀湖	40名
9月6日(木)	野沢中学校1年	展示室等を活用した学習	19名
12月5日(水)	岩村田高校3年	展示室等を活用した学習	32名

ウ 市民講座

期 日	内 容	参加者数
8月25日(土)	講演1 弥生の人形土器について 講演2 信州最古のブランド 佐久最古のブランド 黒曜石と安山岩 旧石器・縄文人の石器へのこだわり	97名

エ 展示室特別展

期 日	内 容	人数
7月29日(日)～ 8月31日(金)	佐久市出土の人形土器「弥生人の面影」	590名
3月9日(土) 3月10日(日)	佐久市民の日特別展「佐久市出土の古代印」	36名
3月11日(月)～ 5月17日(金)	春の特別展として「佐久市出土の古代印」の展示継続	～3月31日 45名

4 埋蔵文化財発掘調査

市関係事業4件、受託事業9件、国庫補助事業として試掘調査124件、工事立会267件、報告書刊行、出土遺物保存処理42点を刊行を実施しました。

(1) 市関係事業

No.	遺 跡 名	所在地	原因者	事業内容	調査内容
1	柳坂遺跡	布施	道路建設課	道路建設	発掘・整理
2	西一本柳X X II	長土呂	公園緑地課	公園整備	整理・報告書刊行
3	藤ヶ城跡IV	岩村田	教育施設課	小学校改築	整理
4	龍岡城跡	臼田	文化振興課	史跡内石垣修理	報告書刊行

(2) 受託事業

No.	遺 跡 名	所在地	原因者	事業内容	調査内容
1	尼塚遺跡	鳴瀬	県	道路改良	発掘・整理・報告書
2	野馬窪遺跡	猿久保	県	武道館建設	発掘・整理・報告書
3	西近津遺跡X II	長土呂	民間	宅地造成	発掘・整理
4	西近津遺跡X III	長土呂	民間	宅地造成	発掘・整理・報告書
5	下聖端遺跡VI	長土呂	民間	宅地造成	発掘・整理・報告書
6	前田遺跡	小田井	民間	工場建設	発掘・整理
	若宮遺跡	長土呂	個人	共同住宅建設	発掘・整理
	大豆田・古仁田遺跡	長土呂 横々井	民間	宅地造成	整理・報告書刊行
7	道常遺跡III	長土呂	民間	高齢者向け住宅	整理・報告書刊行

(3) 国庫補助事業

No.	遺跡名等	箇所	事業内容
1	市内遺跡関係	市内一円	試掘確認調査124件、工事立会267件、報告書刊行2冊
2	出土遺物保存処理		鉄製品42点

平成30年度 体育課 事業報告

1 佐久市スポーツ教室実績

対象	No	教室名	回数	男	女	参加者計	延べ参加者
少年少女対象	1	レスリング(5歳～小学6年生)	10回	14	3	17	143
	2	スキー(小学3年生～中学生)	3回	12	25	37	100
	3	新体操(小学生女子)	10回	0	15	15	134
	4	心と身体を育むスポーツレクリエーション(小学生親子)	5回	39	11	50	333
	5	ファミリースポーツ(親子)	10回	8	12	20	141
	6	フットサル(小・中学生)	10回	8	2	10	81
	7	スピードスケートローラー(小・中学生)	10回	7	3	10	87
	8	スポーツクライミング(小・中学生)	10回	8	13	21	163
	9	ダンススポーツ(小・中学生)	8回	参加者少ないため中止			
一般対象	1	空手(小学生以上)	10回	9	3	12	95
	2	ヨガ(昼間)	10回	0	45	45	329
	3	筋カトレニング(昼間)	10回	7	27	34	270
	4	ゴルフ(小学4年生以上)	10回	6	9	15	111
	5	卓球(小学4年生以上)	10回	11	11	22	184
	6	弓道(中学生以上・佐久)	10回	2	9	11	52
	7	太極拳	10回	2	8	10	74
	8	硬式テニス(駒場)	10回	15	11	26	200
	9	水中運動	10回	1	19	20	149
	10	マレットゴルフ	10回	7	27	34	230
	11	弓道(中学生以上・白田)	10回	7	11	18	139
	12	軽スポーツ(平日開催)	5回	2	10	12	41
	13	軽スポーツ(土曜開催)	5回	参加者少ないため中止			
	14	ボウリング	10回	7	3	10	78
	15	バドミントン	10回	13	15	28	188
	16	ソフトボール(小学生以上・ピッチング)	10回	20	10	30	249
	17	硬式テニス(中学生以上・白田)	10回	14	9	23	148
	18	ソフトテニス(18歳以上・室内)	10回	6	12	18	137
	19	ポールを使ったウォーキング	10回	4	21	25	105
	20	お楽しみバスケットボール(小学生以上)	10回	14	14	28	180
	21	ピンポン(小学生以上)	10回	9	12	21	151
	22	ジャズ体操	10回	0	13	13	72
	23	ヨガ(冬季)	5回	4	23	27	102
	24	少林寺拳法(5歳以上)	10回	参加者少ないため中止			
	25	ソフトバレーボール(小学2年生以上)	10回	15	11	26	159
	26	スポーツクライミング(高校生以上)	6回	5	2	7	37
制限なし	1	ヨガ(夜間)	10回	1	36	37	272
	2	さわやかエアロビクス	10回	0	13	13	103
	3	エンジョイウォーキング	10回	2	14	16	105
合計	38			#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

2 佐久市スポーツ大会実績

(1) 市全体対象

NO	大会名称	開催期日	チーム数	人数
1	第51回佐久市強歩大会	4/21(土)～ 22(日)		1,100
2	第14回佐久市壮年ソフトボール大会(リーグ戦)	5/13(日)～8月末	79	1,560
3	第14回佐久市民ゴルフ大会	5/27(日)		207
4	第14回佐久市ママさんバレーボール大会	7/1(日)	27	325
5	第14回佐久市少年野球大会	7/21(土)～22 (日)	18	278
6	第14回佐久市少女ミニバス大会	7/21(土)	11	124
7	第9回abn佐久市ジュニアゴルフ大会	8/2(木)		75
8	第14回佐久市寿ゲートボール大会	8/27(月)	16	95
9	第14回佐久市マレットゴルフ大会	9/9(日)		93
10	第31回佐久市望月強歩大会	9/2(日)		142
11	第12回佐久市プラチナ寿ママさんバレーボール大会	10/3(水)	21	247
12	第28回佐久市ハーフマラソン大会	10/14(日)		577
13	第14回佐久市少年少女サッカー大会	10/27(土)	19	224
14	第14回佐久市小学生ドッジボール大会	11/24(土)	42	560
小計			233	5,607

(2) 都市間交流

NO	大会名称	開催期日	チーム数	人数
1	第26回佐久市・和光市スポーツ交流会	6/2(土)	4	
2	第35回佐久市・静岡市親善スポーツ交流大会	10/27(土)～28(日)	4	49
3	第30回銀河連邦星のまちスピードスケート親善大会(市民スケート大会併催)	1/27(日)		100
小計			8	149

(3) 佐久市体育協会・各支部主催

NO	大会名称	開催期日	チーム数	人数
1	第12回佐久市小学生駅伝大会兼市町村対抗小学生駅伝佐久市代表選手選考会	11/18(日)	32	169
2	第14回市民元旦マラソン大会	1/1(火)		210
3	第52回佐久市民スケート大会	1/27(日)		(100)
4	第14回佐久市民スキー大会	2/25(日)		54
5	市民体育祭開催(26競技)	5月～3月		4,973
6	小満祭弓道大会	5/20(日)		133
7	臼田350歳野球大会	8/14(火)	26	480
8	臼田ソフトボール大会	9/9(日)	28	500
9	臼田バレーボール大会	11/4(日)	12	160
10	浅科365歳野球大会	9/23(日)	3	44
11	浅科グラウンドゴルフ大会	7/17(火)		40
12	浅科網引き大会	2/17(日)	8	65
13	望月ソフトバレーボール大会	8/26(日)	9	50
14	望月グラウンドゴルフ大会	8/26(日)		41
15	望月ゲートボール大会	10/2(火)	6	33
16	第50回望月青少年剣道大会	2/24(日)	28	140
小計			152	7,092
合計		57大会	393	12,848

3 スポーツイベント

NO	イベント名称	開催期日	参加者数
1	あすチャレ!スクール	5/7～5/11	567
2	ユニバーサル・ラン ＜スポーツ義足体験授業＞	5/25(金)	114
3	パラスポーツ体験フェスティバル	7/14(土)	79
4	オリンピックとの交流イベント【スケート編】	9/8(土)	132
5	ハーフマラソン事前ランニング教室	8/11(土)	117
6	特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会	6/24(日)	1,200
7	SOMPOボールゲームフェスタin佐久	8/18(土)	154
合計			2,363

平成30年度 中央公民館 事業報告

1 公民館運営事業

(1) 佐久市公民館運営審議会

①日 時：平成30年8月24日（金）午前10時～ 市民創錬センター
付議事項

- ア 平成30年度佐久市公民館事業について
家族音楽会について
- イ その他

②日 時：平成31年3月19日（火）午後3時～ 市民創錬センター
付議事項

- ア 平成30年度佐久市公民館事業報告について
- イ 2019年度佐久市公民館事業計画(案)について
- ウ その他

2 公民館活動推進事業

(1) 公民館を中心とした生涯学習の場づくり

ア 中央公民館事業

(ア) 乳幼児学級

親と子が学びあう活動を通して、基本的な生活習慣、信頼感、自立心等を育てることを目的に、中央・浅間・野沢・白田・浅科望月教室の5教室を実施しました。

延べ参加者数：9・20組 1,948人

(イ) 高齢者大学

心身共に健康で、より豊かに生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりと高齢者の生き方や役割を学ぶことを目的として、18講座実施しました。

また、創作実技として7部門（書道、俳句、手芸、盆栽、木彫、コーラス、ダンス）を各13回実施しました。

学生181人

(ウ) 高齢者大学大学院

心身共に健康で、社会適応力を備え、社会活動参加を更に推進するため、地域や団体活動のリーダーとしての必要な知識や技能を学ぶことを目的として、12講座実施しました。

学生20人

(エ) 「わがまち佐久・市民講座」

佐久の内から見た「佐久」や佐久の外から見た「佐久」など「佐久」の特徴、誇れるものをとらえ、市民が自信を持って「佐久」を紹介でき、全国に誇れる特色ある街づくりをする契機となるよう講演会を開催しました。

第15回市民講座

日 時：1月20日（日）

場 所：佐久市佐久平交流センター

講 演：吉岡 忍 氏

演 題：若い個性・老いの個性～小説の発見～

参加者：470人

(オ) 通信俳句講座

会員から毎月送られてくる俳句を、講師に批評を加えていただき、冊子にまとめました。

人数：66人 延投句数：1,608句

(カ) 成人式

目 的：成人としての自覚と社会の一員として責任と貢献を考える場を設ける。

日 時：1月3日（木）

場 所：長野県佐久創造館

対象者：1,121人 参加者：838人

(キ) 夏休み子ども公民館

目 的：夏休みを利用して、親子で物づくりの実習や体験活動の機会を支援する。

日 時：7月29日（日）・市民創錬センター

参加者：136人（保護者含）

(ク) 食育セミナー

目 的：佐久市を担う子どもたちが、生涯にわたって健康でいきいきと元気に暮らすため、食を大切に作る心を育てて、食に関する知識や食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践する力を養う。

日 時：9月9日（日）、10月21日（日）、11月25日（日）、

12月16日（日） いずれも午前9時30分～

参加者：延べ60人

イ 地区館事業

身近な場での学習機会をうるため、各地区館では、以下の事業を行ないました。

(ア) 市民ふれあい学級

目 的：生活課題や地域課題、伝統文化の継承等を学び、実践しながら知識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。

内 容：家庭菜園、ふるさと学習(市内の寺・城跡・美術館・文化財などを

めぐる)、歴史探訪、自然探索、料理、燻製・みそ作りなど、手芸(タペストリ、トールペイントほか)・絵画・リフォーム、エコ(ダンボールコンポスト)、パソコン、童謡・唱歌・ハーモニカ・ポールウォーキング・ヨガ・ストレッチ・ブローライフ、フラワーアレンジ・盆栽ほか

開催数：306回 参加者：5,875人

(イ) 世代間交流学級

目的：高齢者と他の世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。

内容：盆栽講座、囲碁・将棋大会、みそ作り教室、しめ縄教室、そば打ち教室、書初め教室、陶芸教室、保育園児との交流など

開催数：59回 参加者：1,409人

a 小学校公民館体験教室

目的：小学校の社会科学習(3・4年生)の公民館見学に合わせて、学習グループと一緒に体験学習をして、相互の交流と理解を深める。

浅間公民館：高瀬小学校39人、野沢公民館：野沢小学校83人、

中込公民館：中込小学校97人、東公民館：東小学校76人、

臼田公民館：臼田・切原・青沼・田口小学校96人・臼田中学校92人、
(学習グループ及び小中学校先生を含む)

(ウ) 親子ふれあい教室学級

目的：制作活動や体験学習等、親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して協調性を学び、子どもの健全育成を図る。

内容：親子料理教室、夏休み陶芸教室・身近な自然観察、季節のおやつ作り、書初め、写生大会、飯ごう炊さんほか

開催数：34回 参加者：806人

(エ) 学習グループ活動 登録数 247グループ(平成31年4月現在)

目的：公民館を使って学習を進めている自主学習グループの育成指導と連絡調整を行なう。

(2) 地域公民館活動の充実をめざす地域づくり

ア 第13次モデル地区館事業(平成29～30年度)

目的：地域公民館の組織的な運営を進めると共に、学習や文化活動等の活性化と住民交流を図り、他館への波及を図る。

小田井下宿公民館ほか6地域館(各館、年50,000円の委託料)

イ 地区公民館のつどい

目的：地区館や地域公民館で学習しているグループの活動の成果を発表することにより文化活動の交流を図る。

地区	開催日	作品展(点)	ステージ発表	参加者数(人)
浅間	2月16日～17日	138	34	1,530
野沢	2月9日～10日	837	41	1,854
中込	2月16日～17日	261	26	1,578
東	2月23日～24日	372	20	702
白田	3月2日～3日	322	36	1,491
浅科	2月23日～24日	586	29	1,217
望月	11月24日～25日	307	17	431

ウ 地域公民館関係者研修会

目的：地域公民館連絡協議会との連携のもとに、地域における指導者の育成を図る。

(ア) 平成30年度地域公民館連絡協議会定期総会・研修会

県教委生涯学習課 木下企画幹の講演

日時：6月3日(日)

場所：市民創練センター

参加者：112人

(イ) 第66回長野県公民館大会

日時：9月27日(木)～28日(金)

場所：中野市市民会館

参加者：8人

(ウ) 平成30年度地域公民館関係者研修会

第13次モデル地域館代表3館の事例発表

日時：12月1日(土)

場所：市民創練センター

参加者：99人

(3) 情報提供事業

ア 公民館報の編集発行

11名の編集委員により毎月1回・1日発行 (印刷35,000部)

公民館事業、地域公民館活動状況、学習グループ紹介など

イ 生涯学習リーダーバンク

公民館報及び佐久市ホームページ等による制度の周知と登録者の募集

登録人数 44分野 107人 (平成31年4月現在)

(4) 生活文化の振興事業 (各種イベントの開催等)

ア 第40回記念佐久市民コーラスまつり

目的：佐久市民のコーラスグループが一堂に集まり、お互いの交流を深めると共にコーラスを盛んにし、うるおいのある文化生活の向上を図り、豊かな文化都市の発展に資する。

日時：9月2日(日)

場所：コスモホール

参加者：23団体 776人

イ 第14回市民総合文化祭

目的：市民の制作活動による作品を展示公開し、市民の芸術意欲の振興と人間性豊かな人づくりに貢献する。

日時：11月2日(金)～11月4日(日)

場所：野沢会館

参加者：2,602人

作品：書道137、篆刻5、刻字6、絵画69、写真73、華道30、フラワーデザイン26、押し花26、盆栽34、水墨画36、短歌37、俳句77、川柳23、木彫59、表装8、工芸銅板36、民芸136、陶芸47、拓本3、仏像彫刻19、絵手紙62、切手3、衝立5
計957点

福祉展：130作品、菊花展139点

出品等総数 1,257点

ウ 第29回家族音楽会

単独開催が困難となり関係者間で協議を重ねた結果、事業を廃止し、つどいなどで発表の場を確保することとした。

エ 第14回短詩型文学祭

目的：詩や日本固有の文学である短歌、俳句、川柳という短い言葉に凝縮された短詩型文学の日頃の学習の成果を一堂に会して発表するとともに、相互に交流し、親しむことにより創作活動の活性化を図り、芸術文化の向上に寄与する。

(ア) 応募作品の発表と勉強会

(各部門別座談会・児童・生徒の部特選者表彰式・記念講演)

日時：2月2日(土)

場所：市民創錬センター

出品応募数：詩9篇(9人)、短歌236首(152人)、

俳句692句(516人)、川柳156句(45人)

計1,093点(722人(うち小中学生559点・554人))

(イ) 短詩型文学交流会

目 的：若い世代に短詩型文学を親しんでもらうため、市内小中学校と協力のもと、運営委員が訪問し作品作りを通して交流を行なう。

日 時：9月7日（金）

場 所：野沢中学校1学年各教室

参加者：1学年 147人（俳句）

オ 生活改善運動の推進

「佐久地域2市2郡生活改善申し合わせ事項」の啓発、特に新盆見舞金の廃止運動について、公民館報への掲載、地域公民館関係者を通じてのPR活動を実施しました。

平成30年度 中央図書館 事業報告

1 平成30年度佐久市立図書館利用状況

(単位:日、人、冊、件)

図書館名		中央 (草館含む)	サンクリモ中込	白田	浅科	望月	5館合計	
開館日数		291	291	291	291	290	—	
入館者数		190,079	18,586	40,752	27,629	26,632	303,678	
有効登録者数	一般	29,563	1,046	5,583	3,784	3,491	43,467	
	児童	3,965	505	881	673	651	6,675	
	団体	243	11	61	46	42	403	
	計	33,771	1,562	6,525	4,503	4,184	50,545	
貸出数	資料貸出冊数	一般書	164,221	23,762	46,518	35,289	29,596	299,386
		児童書	166,551	17,827	47,446	32,426	24,896	289,146
		計	330,772	41,589	93,964	67,715	54,492	588,532
	その他貸出人数	AVコーナー	119	0	0	33	198	350
		学習/PC席	7,538	1,118	2,983	791	2,402	14,832
		インターネット	1,210	149	271	107	143	1,880
		計	8,867	1,267	3,254	931	2,743	17,062
	貸出総数		339,639	42,856	97,218	68,646	57,235	605,594
相互貸借	借受冊数	384	—	39	19	49	491	
	貸出冊数	175	—	26	13	27	241	
レファレンス件数	口頭	4,700	1,723	528	1,087	1,072	9,110	
	電話	366	200	33	42	47	688	
	文書 メール等	7	0	0	0	0	7	
	計	5,073	1,923	561	1,129	1,119	9,805	

2 平成30年度 移動図書館車「草笛号」利用状況

コース	巡回地区	実施回数	総貸出冊数	平均貸出冊数	
				1回	1S
1	岩村田 小田井	15	1,655	110	165
2	平尾 東 瀬戸	15	1,675	112	167
3	中佐都 高瀬	15	1,628	109	162
4	内山 平賀 中込(一部)	15	986	66	98
5	野沢 中込(一部)	15	2,576	172	257
6	桜井 前山 岸野	15	2,007	134	200
7	白田(あいとびあ・入沢) 浅科(浅科地区館) 望月(春日・布施)	15	1,493	99	248
小計		105	12,020		
児童館	12 児童館	11	6,600	600	550
合計		116	18,620		

3 平成30年度 配送実績

(冊)

配送先 配送元	中央	草笛号	S中込	白田	浅科	望月	合計
中央		4,011	9,709	13,760	10,669	5,450	43,599
草笛号	38		2	0	0	0	40
S中込	8,006	330		3,077	1,552	1,062	14,027
白田	10,816	243	2,756		2,949	1,316	18,080
浅科	7,783	189	1,497	2,520		2,497	14,486
望月	4,520	167	1,243	1,460	2,896		10,286
合計	31,163	4,940	15,207	20,817	18,066	10,325	100,518

*貸出冊数に占める配送冊数の割合(配送冊数÷貸出冊数) 15.6 %

□ 共通事業

行事 図書館	1日司書 職場体験 キャリア教育	雑誌リサイクル市	秋の読書まつり	図書館講座
中央	○11小学校 36人 ○5中学校 21人 ○3高校 4人 ○3短大 3人 ○一般 4人 ○ﾌﾟﾚｼﾞｮﾌﾞ (1中学校) 1人	10月 6日(土) ~7日(日) (ぞっこん佐久市) 628人 10月27日(土) ~28日(日) 1,428人	10月27日(土) ~11月9日(金) 6,725人	<講演会> ○10月20日(土) ○尹美亜さん ○交流文化館浅科 ○PTA親子文庫と の共催
白田	○4小学校 8人	10月27日(土) ~28日(日) 380人	10月27日(土) ~11月9日(金) 1,503人	
浅科	○1小学校 5人 ○1中学校 2人	8月 4日(土) ~5日(日) 402人	10月27日(土) ~11月9日(金) 1,026人	
望月	○1小学校 5人 ○1中学校 3人 ○1高校 3人	8月 4日(土) ~5日(日) 292人	10月27日(土) ~11月9日(金) 968人	
計	○17小学校 54人 ○6中学校 26人 ○4高校 7人 ○3短大 3人 ○一般 4人 ○ﾌﾟﾚｼﾞｮﾌﾞ (1中学校) 1人	3,130人	10,222人	293人

4 平成30年度 図書館事業実績

(1)各館事業

図書館名	開催行事	日程	回数・日数	参加人数
中央	「おはなしの会」児童向け	第2・第3土曜日/月	19	542
	「おはなしの会」乳幼児向け	第3木曜日/月	11	585
	「語りのおもてなし」	第4土曜日/月	11	155
	「子ども読書まつり」	5月5日(土)	1	19
	「サマータイム図書館」 AM8:30~9:30	7月25日(水)~8月19日(日)	26	1,266
	★「夏休みワクワク子ども実験室」	8月7日(火)	1	20
	「夏休み子どもまつり」	8月11日(土)	2	66
	「おはなしの会クリスマススペシャル」	12月8日(土) 15日(木) 20日(土)	3	245
	「ジョージアさんの英語の 絵本の読み聞かせ」	5月5日、7月7日、 9月1日、12月1日、 2月2日、 毎回土曜日	5	144
	「音読者養成講座」	11月14日、21日、28日 1月16日、23日、30日 毎回水曜日	6	88
	「まちづくり講座」	5月10日、23日	2	35
	「読み聞かせ講習会」	5月13日、20日、27日 毎回日曜日	3	63
臼田	「ブック☆ブックお話の会」	第3土曜日/月	11	122
	「ちいさい子のおはなし会」	5、7、9、11、1、3月 (第2水曜日)	6	113
	「夏休みお話の会スペシャル」	7月28日(土)	1	52
	「お話の会クリスマススペシャル」	12月15日(土)	1	57
	「星と宇宙のパネル写真展」	7月28日(土)~8月16日(木)	20	(2,541)
	「手作り教室」	11月18日(日)	1	23
浅科	「おはなし会」	第3土曜日/月	10	115
	「ちいさい子のおはなし会」	4、6、8、10、12、2月(第2木曜日)	6	58
	「夏休みおはなしの会スペシャル」	7月28日(土)	1	20
	「クリスマスおはなしの会」	12月15日(土)	1	37
望月	「ものがたりふれあいトーク」	第3土曜日/月	10	113
	「ちいさい子のおはなし会」	5、7、9、11、1、3月 (第2木曜日)	6	93
	「もちづき子どもまつりおはなし会スペシャル」	8月12日(日)		25
	「ものがたりふれあいトーク クリスマススペシャル」	12月16日(日)	1	42
	「製本講習会」	3月3日(日)	1	8
計			166	4,106 (2,541)

★ 新規事業

※()の数値は入館者数

5 読書通帳交付件数

	区分	中央	サンケイモ	白田	浅科	望月	合計
H30年度	無料	583	84	151	105	74	997
	有料	116	16	33	15	27	207
	合計	699	100	184	120	101	1,204
1月あたり平均	無料	49	7	13	9	6	83
	有料	10	1	3	1	2	17
	合計	58	8	15	10	8	100

※一月あたり平均は、H30年度実績の各欄の数値を、それぞれ12で除し四捨五入処理しています。

平成 30 年度 近代美術館 事業報告

1 事業方針

美術文化の振興を図り、収蔵する美術品を次世代に引き継ぐための保存管理を行いながら、市民等が美術品を鑑賞するための展覧会を開催する。

美術に対する関心を高めるため、公募展・講演会・講習会等を開催し、市民が美術に親しむ機会の創出を図る。

2 観覧者数及び観覧料等収入の状況

(1) 観覧者数等

ア 展覧会観覧者数	11,366 人 (平成 29 年度 15,000 人)
イ 無料区域利用者数	1,763 人 (平成 29 年度 1,366 人)

(2) 観覧料等収入

ア 観覧料	2,344,650 円 (平成 29 年度 3,313,150 円)
イ 図録等取扱費	366,000 円 (平成 29 年度 899,224 円)

(一部委託販売取扱費を除く)

3 収蔵品の状況

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

分野	日本画	油彩画	水彩画	素描	版画	彫刻	工芸	書	その他	二次資料	計
点数	868	937	68	275	240	169	230	439	128	37	3,391

4 事業の概要

(1) 収蔵品展

期 間	展覧会名	内 容	開館 (日)	観覧者 (人)
5/12～ 7/1	創造美術から創画会へ —革新の70年をたどる—	日本の主要な美術団体のひとつ 「創画会」の70年を収蔵品でた どる。	44	877
9/15～ 11/11	版画交響曲 —魅惑の小宇宙— 平成29年度収蔵新収蔵品展	収蔵品から多様な作品を展示し 版画の魅力を知ってもらう展覧 会	53	1,572

(2) 特別企画展

期 間	展覧会名	内 容	開館 (日)	観覧者 (人)
7/14～ 8/26	—薬師寺と平山郁夫の縁— —玄奘三蔵と仏教伝来—	薬師寺の宝物と平山郁夫の作品 との邂逅を楽しむ。	44	2,888

3/ 9～ 4/14	北欧の小さな宝石箱・エストニア ～エストニアの古伝を紡ぐ カルヨ・ポル作品を中心に～	佐久市とエストニア共和国友好都市10周年とエストニア共和国独立100周年を記念して企画した展覧会。 エストニア共和国の国民的版画家カルヨ・ポルを紹介。あわせて、エストニア民俗資料や、両国交流の記録を写真等で紹介。	20 (3/31まで)	1,276 (3/31現在)
---------------	--	---	--------------------	-----------------------

(3) その他の展覧会等

ア 第14回佐久市児童生徒写生大会

市内小中学校児童・生徒を対象に、郷土の風景を題材とした写生により、豊かな情操を養うため、コンクール形式の写生大会を開催

- (ア) 開催日 10月20日(土)
- (イ) 会場 駒場公園及び茨城牧場長野支場
- (ウ) 参加者 39人
- (エ) 協力 佐久ライオンズクラブ、佐久市学事職員会巡回展図工・美術委員会、佐久市立近代美術館友の会

イ 武論尊100時間漫画塾塾生習作展(武論尊100時間漫画塾主催)

- (ア) 会期 11月1日(木)～11月11日(日)
- (イ) 観覧者数 545人

ウ 第7回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展(文化振興課事業)

- (ア) 会期 11月17日(土)～12月9日(日)
- (イ) 観覧者数 1,260人

エ 平成29年度受賞 佐久平の美術展受賞者展

前年度第32回佐久平の美術展受賞者による作品展。

- (ア) 会期 1月4日(金)～2月3日(日)
- (イ) 会場 佐久市立近代美術館 第4展示室
- (ウ) 展示作品数 20点(受賞者11人)
- (エ) 観覧者数 1,237人

オ 第33回佐久平の美術展

佐久地域と関わりのある美術愛好者から作品を募集し、コンクール形式で行う公募展。

- (ア) 審査員 船水徳雄(日本画家・審査長)
遠藤彰子(洋画家)・竹内順一(美術評論家)
- (イ) 会期 1月4日(金)～2月3日(日)
- (ウ) 授賞式 1月12日(土)
- (エ) 受賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞8点、新人賞4点
- (オ) 会場 佐久市立近代美術館 第2・3・5展示室
- (カ) 主管 佐久平の美術展実行委員会
- (キ) 展示作品数 115点(入選105点、審査員2点、実行委員8点)
- (ク) 観覧者数 1,237人
- (ケ) 作品鑑賞会 1月12日(土) 講師: 船水徳雄
1月20日(日) 講師: 竹内順一

(コ) 応募状況

部 門	平面部門	立体造形部門	計
応募点数	96点	9点	105点
うち入選点数	96点	9点	105点
うち入賞点数	13点	2点	15点

※一般100点(平面91点・立体9点)、高校生5点(平面5点)

カ 第16回佐久市立近代美術館友の会会員展(佐久市立近代美術館友の会事業)

(ア) 会 期 2月9日(土)～2月17日(日)

キ 第14回佐久市児童生徒写生大会作品展

10月20日(土)に開催した第14回佐久市児童生徒写生大会の作品展

(ア) 会 期 2月9日(土)～2月24日(日)

(イ) 授 賞 式 2月9日(土)

(ウ) 受 賞 作 品 最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞4点

(エ) 会 場 佐久市立近代美術館 エントランスホール

(オ) 展示作品数 29点(小中学生21点、保護者・就学前児童8点)

ク 第14回佐久市児童生徒美術展

市内小中学校の児童・生徒が平成30年度中に制作した作品による展覧会

(ア) 会 期 2月9日(土)～2月24日(日)

(イ) 会 場 佐久市立近代美術館第2・3展示室

(ウ) 展示作品数 311点(小学校17校212点、中学校8校99点)

(エ) 観 覧 者 数 1,615人

(オ) 協 力 佐久市学事職員会巡回展図工・美術委員会

ケ 視聴覚室の活用

(ア) 目的 市民等による展覧会開催の場として、近代美術館視聴覚室を提供

(イ) 展覧会名及び使用期間

a ぞっこん! さく市 アートランド

主催: 佐久市・佐久商工会議所

10月6日(土)～10月7日(日)

b 第45回佐久地区高等学校美術クラブ合同展

主催: 佐久地区高等学校美術クラブ

11月30日(金)～12月2日(日)

(ウ) 市民公募展(展覧会を一般から公募して開催する展覧会)

a 内藤建吾展 1月22日(火)～27日(日)

b 日本画繭彩会展 2月12日(火)～17日(日)

c 遊彩展 2月19日(火)～24日(日)

(4) まちじゅう美術館(近代美術館以外での展示)

市民の皆さんに広く佐久市立近代美術館の収蔵作品を身近で鑑賞し楽しんでいただくため、市内公共施設4カ所に展示

(ア) 展示場所及び点数

浅間総合病院 4点・野沢会館 2点・シルバーランドきしの 2点

・コスモホール 1点

- (イ) 会 期 通年(年1回展示替え)
- (5) その他のイベント等
- ア 特別企画展「玄奘三蔵と仏教伝来」関連イベント
- (ア) 開幕記念講演 7月14日(土) 参加者58人
- (イ) ギャラリートーク
7月15日(日)・8月25日(土)・26日(日) 参加者259人
- (ウ) ワークショップ
- ア 水煙チョコレート作り・おにがわらクッキー作り
7月21日(土)・22日(日) 参加者19人
- イ お写経講座
8月18日(土)・19日(日) 参加者23人
- ウ 夏休み工作教室
7月28日(土) 参加者59人
- イ 特別企画展「北欧の小さな宝石箱・エストニア」関連イベント
- (ア) 開幕記念ミュージアムコンサート 3月9日(土) 参加者148人
- (イ) 開幕記念エストニアのキュレーターによるギャラリートーク
3月9日(土) 参加者51人
- (ウ) エストニアの絵本読み聞かせ 3月10日(日) 参加者32人
- (エ) ミュージアムコンサート 3月16日(土)・21日(木・祝) 参加者87人
- (オ) 版画教室「消しゴムはんこ」を作ろう 3月21日(木・祝) 参加者21人
- (カ) 版画教室「剥がし刷り凹版画に挑戦」 3月17日(日) 参加者6人
- (キ) ギャラリートーク 3月31日(土) 参加者17名
- ウ 初心者色紙講座 6月2日(土)・3日(日) 参加者10人
- エ 佐久市立近代美術館友の会講習会(佐久市立近代美術館友の会事業)
6月16日(土)・17日(日) 参加者16人
10月27日(土)・28日(日) 参加者13人
- オ 春休み工作教室「カミロボ・ワークショップ」
3月23日(土)・24日(日) 参加者107人
- カ 開館記念無料開放 5月28日(日) 観覧者194人(平成29年度183人)
- キ 佐久市民の日無料開放
3月9日(土)・10日(日) 観覧者478人(平成29年度244人)
- ク トークフリーデー(会話も楽しみながら鑑賞を推奨する日)定期開催

平成30年度 人権同和課 人権教育事業報告

1 学校における人権同和教育

事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象	参加者 (人)
(1) 学校人権同和教育推進事業	ア 学校教育計画の中に人権同和教育を明確に位置づけ、人権同和教育推進のため学事職員会を通じ各学校に委託料を支出し研修会等を実施。	各小・中学校	年間計画に基づき実施	小・中学校教職員	502人
(2) 人権同和教育研究委員会事業	ア 各学校との連携を保ち推進体制の強化を図る。 イ 地域及び児童・生徒の実態に即した人権同和教育の推進のあり方について研究。 ウ 学事職員会を通じ各学校に委託料を支出し、人権同和教育研究事業等を実施し実践資料等を作成。	学事職員会	年間	小・中学校教職員	1,983人
(3) 補助教材配本事業	ア 小学1・3・5年生、中学1年生の人権同和教育を充実するため、学習教材として副読本「あけぼの」を配布。	各小・中学校	5月	児童、生徒、教職員	24校 3,558冊
(4) 教職員人権同和教育研修会事業	ア 人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を対象に研修会を実施。 演題「人権同和教育の基本を学ぶ」 講師 小諸市古文書調査室 室長 斎藤 洋一 イ 人権同和教育の実践発表 ・臼田小学校 櫻井 宏子 先生 ・野沢中学校 下平 真介 先生	交流文化館浅科 穂の香ホール	8月7日	小・中学校、高校教職員	142人
(5) 新任・転入教職員人権同和教育研修会事業	ア 人権同和教育の充実を図るため、新任・転入学校教職員を対象に研修会を実施。 演題「人権同和教育は全ての教科で活動で」 講師 佐久市人権同和教育推進員 金森 輝雄 氏 (5月14日) 佐久市社会教育指導員 清水 彰 氏 (6月1日)	佐久市役所 8階 大会議室	5月14日 6月1日	小・中学校、高校教職員 (新任・転入)	126人
(6) PTA人権同和教育研修会事業	ア PTAで人権同和教育の研修会を実施 イ 各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会を実施。	各小・中学校	年間計画に基づき実施	児童、生徒、保護者、職員	6,539人
	ア 解放子ども会 (教科学習、解放学習) 望月解放子ども会 会員28名 (小学生21名・中学生7名) (指導員、小中学校教諭)	望月人権文化センター	週1回	解放子ども会会員等	小学生 29回 中学生 36回 延579人

(7) 人権同和少年 教育促進事業	イ 野外学習 自然の中で動物との触れあい等を通じて会員同士の交流	茶臼山動物園 (長野市)	8月10日	解放子ども会会員等	22人
	ウ いのちの駅伝 (望月地区内を駅伝し、メッセージを小・中・高校、市長、小中校長会理事長へ直接届ける。 後日、市内全小中学校へメッセージを伝達)	望月地区	10月13日	解放子ども会会員、望月小・中・高校、指導委員等	134人 (会員15人)

2 地域における人権同和教育

事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象	参加者 (人)
(1) 巡回研修事業	ア 市内各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 イ 人権同和教育推進員22名により各区での人権学習、研修、懇談会を実施。 ウ 機会人権同和教育研修会の実施。	主に各地区の公会場等で開催	随時	地区市民、施設職員等	37回 1,057人
(2) 人権同和教育講座	ア 同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向け、市民の正しい理解と認識を育むために実施。 (臼田、中込、東、浅科地区)	臼田地区 (あいとびあ臼田)	8.23から 9.6まで (3回)	地区市民	70人
		中込地区 (サングリモ中込)	9.13から 9.27まで (3回)	地区市民	48人
		東地区 (東会館)	10.4から 10.18まで (3回)	地区市民	72人
		浅科地区 (交流文化館浅科)	10.25から 11.8まで (3回)	地区市民	39人
(3) 一般啓発事業	ア 公民館報「さくし」に「人権シリーズ」を掲載 11回 イ 視聴覚教材(人権啓発DVD等166本)の利用呼びかけ ウ 各種大会への参加、呼びかけ等 エ 人権啓発資料の提供		随時	市民	
(4) 人権同和教育学級事業	ア 同和地区住民を対象に各支部単位で実施。「部落差別の現状と解放運動をめぐる情勢について」	各集会所	随時	支部住民	6支部 60人
(5) 集会所研修事業	ア 同和地区住民を対象に各支部単位で実施。 (生け花、舞踊、料理、手芸、生活改善等学習)	各集会所	随時	支部住民	10集会所

<p>(6) 人権・男女共生フェスティバル</p>	<p>ア 市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重と男女共生のまちづくりを目指して実施。 ・隣保館作品展示とステージ発表 ・男女共生朗読劇 ・人権啓発標語優秀賞受賞者表彰 演題「これってセクハラ？パワハラ？～被害者にも加害者にもならないために～」 講師 アトリエエム(株) 代表取締役 三木 啓子 氏</p>	<p>佐久平交流センター</p>	<p>11月23日</p>	<p>市民</p>	<p>275人</p>
-------------------------------	---	------------------	---------------	-----------	-------------

3 企業における人権同和教育

事業名	事業内容	実施場所	実施期間	対象	参加者(人)
<p>(1) 企業人権同和教育推進事業</p>	<p>ア 佐久市企業人権同和教育推進連絡協議会の総会及び研修会を実施。 演題「島崎藤村の『破戒』と部落差別」 講師 前小諸市教育長 柳沢 恵二 氏</p>	<p>佐久市役所 8階 大会議室</p>	<p>7月4日</p>	<p>会員企業</p>	<p>30人</p>
	<p>イ 小学5年生から157点の人権啓発標語を募集。優秀賞受賞作品(3点)短冊ポスターを作成。会員企業、小・中学校、公共施設等に配布。 ウ 優秀作品3点の作者を、人権・男女共生フェスティバル内で表彰を実施。 全作品をフェスティバルパンフレットに掲載。</p>		<p>標語募集 8月</p>	<p>小学5年生</p>	<p>17校 157人</p>
	<p>エ 佐久市企業人権同和教育推進連絡協議会主催 企業人権教育研修会を実施。 長野刑務所見学 (作業所、居室、調理室等の工場見学)</p>	<p>須坂市 長野刑務所</p>	<p>1月24日</p>	<p>会員企業</p>	<p>18人</p>
	<p>オ 佐久市職員人権同和教育研修会を実施(総務課主催)。 演題「人権尊重のまちづくりを考える」～身近な人権と、人権をめぐる法の動向について～ 講師 長野県東信教育事務所 指導主事 塩田 直人 氏</p>	<p>佐久市役所 8階 大会議室</p>	<p>1月29日 (2回開催)</p>	<p>市職員</p>	<p>332人</p>